

社会資本総合整備計画 社会資本整備総合交付金

令和06年09月06日

計画の名称	薩摩川内市における区画整理による安全・快適なまちづくり（第1期）													
計画の期間	平成31年度 ～ 令和05年度（5年間）										重点配分対象の該当			
交付対象	薩摩川内市													
計画の目標	川内川川内市街部改修や土地区画整理事業と連携した都市計画道路の基盤整備による都市交通体系の充実を図るとともに、高速交通網や温泉、歴史的資産、豊かな自然環境を活かした災害に強い安全で快適な子供たちのにぎわいのある魅力的な市街地の形成を目標とする。													
全体事業費（百万円）	合計（A+B+C+D）		3,018	A	3,018	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合C／（A+B+C+D）	0	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		H30年度当初	H33末	H35末
1	区画整理事業区域内（天辰第一地区、天辰第二地区、温泉場地区）における児童数、幼児数を388人（H30年度当初）から500人（H35年度末）に増やす。 住民基本台帳から区画整理事業区域内（天辰第一地区、天辰第二地区、温泉場地区）における居住者数（児童、幼児数）を抽出する。			
		388人	460人	500人
2	区画整理事業区域内（天辰第一地区、天辰第二地区、温泉場地区）における緊急車両がアクセス可能な宅地の割合を62%（H30年度当初）から70%（H35年度末）へ拡大する。 区画整理事業区域内（天辰第一地区、天辰第二地区、温泉場地区）において、緊急車両がアクセス可能な宅地面積（評価時）/宅地面積（施工後）（%）を算出する。 ※緊急車両がアクセス可能な宅地面積（評価時）：6m以上の区画道路に接している完成街区の面積			
		62%	66%	70%

備考等	個別施設計画を含む	－	国土強靱化を含む	－	定住自立圏を含む	－	連携中枢都市圏を含む	－	流域水循環計画を含む	－	地域再生計画を含む	－	避難確保計画の策定		避難行動要支援者名簿の提供	

A 基幹事業																					
基幹事業（大）	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別 1	種別 2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名／ 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況		
		一体的に実施することにより期待される効果																			
		備考																			
道路事業	A01-001	街路	一般	薩摩川内 市	直接	薩摩川内市	区画	改築	天辰第一地区（（都）永 利天辰線外）	区画整理 A=75.4ha	薩摩川内市	■	■	■	■		122	1.29	－		
	A01-002	街路	一般	薩摩川内 市	直接	薩摩川内市	区画	改築	天辰第二地区（（都）永 利天辰線外）	区画整理 A=50.9ha	薩摩川内市	■	■	■	■	■		1,721	2.16	－	
	A01-003	街路	一般	薩摩川内 市	直接	薩摩川内市	区画	改築	温泉場地区（（都）中通 線外）	区画整理 A=14.0ha	薩摩川内市	■	■					726	1.36	－	
												小計							2,569		
都市再生整備計画事業	A10-004	都市再生	一般	薩摩川内 市	直接	薩摩川内市	－	－	天辰地区都市再生整備計 画事業（第1期）	区画整理 A=126.3ha	薩摩川内市	■	■					449	－	－	
												小計							449		
											合計							3,018			

交付金の執行状況

(単位：百万円)

	H31	R02	R03	R04	R05
配分額 (a)	353	377	149	233	125
計画別流用増△減額 (b)	0	0	0	0	0
交付額 (c=a+b)	353	377	149	233	125
前年度からの繰越額 (d)	0	166	228	43	119
支払済額 (e)	187	315	334	157	218
翌年度繰越額 (f)	166	228	43	119	26
うち未契約繰越額(g)	115	171	27	75	7
不用額 (h = c+d-e-f)	0	0	0	0	0
未契約繰越率+不用率 (i = (g+h)/(c+d)) %	32. 57	31. 49	7. 16	27. 17	2. 86
未契約繰越率+不用率が10%を超えている場合その理由	家屋等の移転に係る補償交渉に不測の日数を要したため	家屋等の移転に係る補償交渉に不測の日数を要したため		家屋等の移転に係る補償交渉に不測の日数を要したため	

事前評価チェックシート

計画の名称： 薩摩川内市における区画整理による安全・快適なまちづくり（第1期）

事 前 評 価	チェック欄
I. 目標の妥当性	
①都市再生基本方針との適合等 1) まちづくりの目標が都市再生基本方針と適合している。	○
I. 目標の妥当性	
①都市再生基本方針との適合等 2) 上位計画等と整合性が確保されている。	○
I. 目標の妥当性	
②地域の課題への対応 1) 地域の課題を踏まえてまちづくりの目標が設定されている。	○
I. 目標の妥当性	
②地域の課題への対応 2) まちづくりの必要性という観点から地区の位置づけが高い	○
II. 計画の効果・効率性	
③目標と事業内容の整合性等 1) 目標と指標・数値目標の整合性が確保されている。	○
II. 計画の効果・効率性	
③目標と事業内容の整合性等 2) 指標・数値目標と事業内容の整合性が確保されている。	○
II. 計画の効果・効率性	
③目標と事業内容の整合性等 3) 目標及び事業内容と計画区域との整合性が確保されている。	○
II. 計画の効果・効率性	
③目標と事業内容の整合性等 4) 指標・数値目標が市民にとって分かりやすいものとなっている。	○
II. 計画の効果・効率性	
③目標と事業内容の整合性等 5) 地域資源の活用はハードとソフトの連携等を図る計画である。	
II. 計画の効果・効率性	
④事業の効果 1) 十分な事業効果が確認されている。	○
II. 計画の効果・効率性	
④事業の効果 2) 事業連携等による相乗効果・波及効果が得られるものとなっている。	○
III. 計画の実現可能性	
⑤地元の熱意 1) まちづくりに向けた機運がある。	○
III. 計画の実現可能性	
⑤地元の熱意 2) 住民・民間事業者等と協力して計画を策定している。	○
III. 計画の実現可能性	
⑤地元の熱意 3) 継続的なまちづくりの展開が見込まれる。	○
III. 計画の実現可能性	
⑥円滑な事業執行の環境 1) 計画の具体性など、事業の熟度が高い。	○

(参考図面) 社会資本整備総合交付金

